

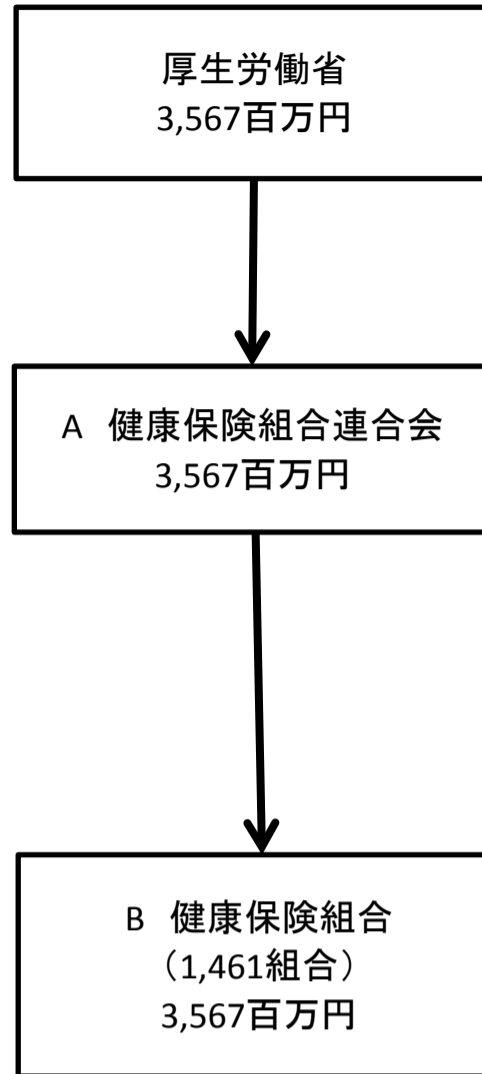
平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	健康保険組合事務費負担金		担当部局庁	保険局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	大正15年度		担当課室	保険課		西辻 浩		
会計区分	一般会計		施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	健康保険法第151条 (大正11年4月22日法律第70号)		関係する計画、通知等	平成22年度健康保険組合事務費負担金交付要綱 (平成22年4月1日厚生労働省発保第0401第2号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	健康保険組合が行う健康保険事業の事務の執行に要する費用を負担することにより、健康保険組合の事業の円滑な運営を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	健康保険組合の健康保険事業の事務の執行(一般事業)に要する費用を負担するほか、保険財政の基盤が脆弱な組合を対象に、かつ保険給付の適正化事業を積極的に実施している場合における当該業務の事務の執行(保険給付適正化)に要する費用を負担する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	4,874	3,963	4,006	3,567	3,567	
		補正予算						
		繰越し等						
	計	4,874	3,963	4,006	3,567	3,567		
	執行額	4,874	3,963	4,006				
執行率(%)	100	100	100					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	法律補助としての予算執行率		成果実績	100%	100%	100%	100%	
			達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	補助金が交付された健康保険組合の数		活動実績 (当初見込み)	組合	1,498	1,484	1,461	—
					—	—	(1,462)	(1,447)
単位当たりコスト	2,888,678(円/組合)		算出根拠	1組合あたり補助金交付額の3ヵ年平均				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	事務費	3,567	3,567					
	計	3,567	3,567					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	法律補助としての当該補助金の執行について、今後も適正な執行に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状 通り	事業の必要性が認められるため、引き続き事業内容及び予算規模を維持すべきである。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
-			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.健康保険組合連合会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事務費	一般事業分	2,967			
	保険給付適正化事業分	600			
計		3,567	計		0
B.人材派遣健康保険組合			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事務費	一般事業分	89			
	保険給付適正化事業分	0			
計		89	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A 健康保険組合連合会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	健康保険組合連合会	事務費負担金	3,567	—	—

B 健康保険組合

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	人材派遣健康保険組合	事務費	89	—	—
2	関東ITソフトウェア健康保険組合	事務費	84	—	—
3	東京実業健康保険組合	事務費	62	—	—
4	エヌ・ティ・ティ健康保険組合	事務費	61	—	—
5	東京電子機械工業健康保険組合	事務費	59	—	—
6	東京都情報サービス産業健康保険組合	事務費	56	—	—
7	日立製作所健康保険組合	事務費	53	—	—
8	関東百貨店健康保険組合	事務費	50	—	—
9	日本金型工業健康保険組合	事務費	45	—	—
10	産業機械健康保険組合	事務費	35	—	—